授業科目名	Web応用Ⅱ	学年	2	学 科	Webクリエイター科	年度	2026
担当教員名	井上 佳凜					実務経験	有
授業の方法	演習	科目区分	必修	学期	通年	単位数	3	時間数	90
実務 / 指導経験	Web制作会社にてコーディング業務（運用・制作）に携わる。								
授業の概要 :実務/指導経験を活かした教育内容	さまざまなデザインへ対応ができる、コーディング力の習得を目指します。更なる基礎固めと実務レベルの知識やスキルが身に付けるように学習します。復習問題を通して、理解を深め、活用できる知識やスキルを身につけていきます。								
授業の到達目標	1. デザインカンプを見て、構造を考えることができる。 2. さまざまなコーディング手法を習得することができる。 3. 実務へ活用できる知識やスキルを身につけることができる。								
成績評価の方法	方法	定期試験:60% ・ 平常点:40%　※前期と後期で評価し、その平均が通年評価							
	基準	優(100～90) ・ 良(89～70) ・ 可(69～40) ・ 不可(39～0)							
準備学習・事後学習等	・課題や復習問題に取り組み、不明点は次回授業までに整理しておくこと。 ・授業で学習した内容を振り返ることで、理解を定着させること。								
テキスト	有	プロの「引き出し」を増やす HTML+CSSコーディングの強化書 改訂2版 [MDN]							
参考書等	無								
その他 :学生に対する要望、メッセージ等	コーディングには複数の方法があり、本授業ではそれらの引き出しを増やし、さまざまなデザインに対応ができる力を身につけることを目指します。また、構造や保守性を意識したコーディングを心がけ、実務で通用するスキルの向上を目指しましょう。								

授業計画

内容			
1	HTML・CSSの復習	47	CSS設計とは
2	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	48	CSS設計とは
3	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	49	ヘッダー・見出し・余白などの設計
4	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	50	ヘッダー・見出し・余白などの設計
5	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	51	ヘッダー・見出し・余白などの設計
6	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	52	ヘッダー・見出し・余白などの設計
7	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	53	ヘッダー・見出し・余白などの設計
8	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	54	ヘッダー・見出し・余白などの設計
9	基本レイアウト(レスポンシブ・カード型)	55	ヘッダー・見出し・余白などの設計
10	基本レイアウト 復習問題	56	ヘッダー・見出し・余白などの設計
～		57	CSS設計　復習問題
19	基本レイアウト 復習問題	～	
20	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	66	CSS設計　復習問題
21	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	67	マークアップの役割
22	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	68	マークアップの役割
23	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	69	アクセシビリティの配慮
24	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	70	アクセシビリティの配慮
25	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	71	アクセシビリティの配慮
26	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	72	マークアップ　復習問題
27	応用レイアウト(アスペクト比・市松 など)	～	
28	応用レイアウト 復習問題	80	マークアップ　復習問題
～		81	総合演習
37	応用レイアウト 復習問題	～	
38	表組み・フォーム	90	総合演習
39	表組み・フォーム		
40	表組み・フォーム		
41	表組み・フォーム		
42	表組み・フォーム　復習問題		
～			
46	表組み・フォーム　復習問題		